



【日時】 令和3年2月20日（土） 17:00より【web公開】

自然の恵みと山川海のつながり

日本は山川海の恵みが豊かな国ですが、それを意識することが少なくなりました。種としてのヒトが生き延びるためには、失われつつある「自然の恵みを利用する暮らし」を取り戻す必要があります。この講座では、山川海の幸の素晴らしさを再認識するとともに、自然の恵みにとって山川海が水、土砂、栄養塩、生き物でつながっていることの大切さについて考えます。

講師プロフィール

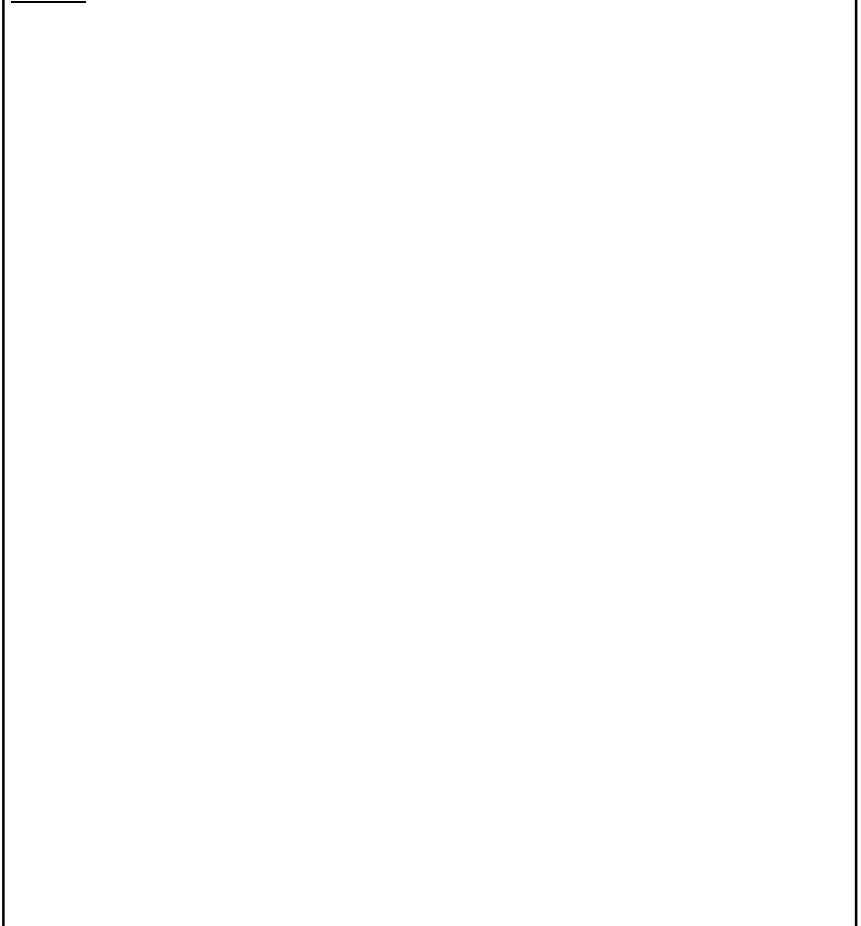
竹門 康弘 氏（京都大学防災研究所水資源環境研究センター 准教授）

昭和32年12月4日東京生まれ。故郷の川は多摩川。築地魚河岸で仕出し屋だった祖父から魚の目利きと包丁捌きを、釣りキチの父から竿捌きを、秋田生まれの母から山菜採りを学ばれました。子供の頃に植物分類学者を志したが、水生昆虫に出会い京大で河川生態学を学び。現在は、河川に棲む水生昆虫や魚類の生態学的研究や、河川に生息場を形成・維持するための工学的研究を行っておられます。趣味は磯釣りと山菜採り。

タイムスケジュール



メモ



Twitter Facebook Instagram



さすてな京都公式SNSで、最新情報を発信中！ぜひご覧ください！